必要なソフトウェアをセットアップする
Active IQ Unified Manager

NetApp
November 13, 2026

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/active-iq-unified-manager-918/install-linux/task_manually_configure_epel_repository.html on November 13, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

必要なソフトウェアをセットアップする . . . 1
Active IQ Unified Manager の EPEL リポジトリを設定する . . . 1
Active IQ Unified Manager 用の MySQL リポジトリの設定 . . . 1
Active IQ Unified Manager で 7-zip ソフトウェアパッケージを設定する . . . 2
7-zipパッケージを事前にインストールする . . . 3
インストールの確認 . . . 3

必要なソフトウェアをセットアップする

Active IQ Unified Manager の EPEL リポジトリを設定する

Unified Managerをインストールするシステムが Extra Packages for Enterprise Linux（EPEL）リポジトリにアクセスできない場合、インストールが成功するためにはリポジトリを手動でダウンロードして設定する必要があります。

EPELリポジトリは、システムにインストールする必要があるサードパーティ ユーティリティへのアクセスを提供します。Unified ManagerをRed Hat Enterprise Linuxシステムにインストールするには、EPELリポジトリを使用します。

手順

1. インストールに対応するEPELリポジトリをダウンロードします。バージョン8の場合は、次のサイトからダウンロードしてください。

   ```
   wget https://dl.fedoraproject.org/pub/epel/epel-release-latest-8.noarch.rpm
   ```

   バージョン9の場合は、次のサイトからダウンロードしてください。

   ```
   wget https://dl.fedoraproject.org/pub/epel/epel-release-latest-9.noarch.rpm
   ```

2. EPELリポジトリを設定します。

   ```
   yum install epel-release-latest-<version>.noarch.rpm
   ```

Red Hat Enterprise Linux 8 システムの場合、モジュール RPM パッケージを含む内部リポジトリ（たとえば、*javapackages-filesystem-<version>.module.rpm*）がある場合は、モジュールパッケージのメタデータも同じリポジトリで利用できるようにしてください。

Active IQ Unified Manager 用の MySQL リポジトリの設定

Unified Managerをインストールするシステムが MySQL Community Editionリポジトリにアクセスできない場合、インストールが成功するためにはリポジトリを手動でダウンロードして設定する必要があります。

MySQLリポジトリは、システムにインストールする必要があるサードパーティ ユーティリティへのアクセスを提供します。

> このタスクはシステムがインターネットに接続されていないと失敗することがあります。Unified Managerをインストールするシステムがインターネットにアクセスできない場合は、MySQLのドキュメントを参照してください。

手順

1. インストールに対応するMySQLリポジトリをダウンロードします。バージョン8の場合は、次のサイトからダウンロードしてください。

   ```
   wget http://repo.mysql.com/yum/mysql-8.4-community/el/8/x86_64/mysql84-
   ```

community-release-el8-1.noarch.rpm

バージョン9の場合は、次のサイトからダウンロードしてください。

```
wget http://repo.mysql.com/yum/mysql-8.4-community/el/9/x86_64/mysql84-community-release-el9-1.noarch.rpm
```

2. MySQLリポジトリを設定します。

```
yum install mysql84-community-release-.noarch.rpm
```

Red Hat Enterprise Linux 8システムで、java-17-openjdk、7-zip、およびAppStreamリポジトリから提供されるその他のソフトウェアパッケージを含む内部リポジトリがある場合は、AppStreamリポジトリを無効にして、MySQL Community Serverをインストールする必要があります。次のコマンドを実行します：

```
# sudo yum --disablerepo=rhel-8-for-x86_64-appstream-rpms install  mysql-community-server
```

キーが見つからない、またはキーが一致しないというエラーが表示されてインストールが失敗した場合は、次の手順を実行してください。

- 接続されているシステムでは、次のコマンドを実行して、更新されたMySQLキーをインポートします。

```
rpm --import https://repo.mysql.com/RPM-GPG-KEY-mysql-<xxxx>

for example:

rpm --import https://repo.mysql.com/RPM-GPG-KEY-mysql-2023
```

- インターネット接続がないシステムでは、MySQL リポジトリファイルを更新し、 `gpgcheck=0`をマークすることで `gpgcheck`を無効にします。

Active IQ Unified Manager で 7-zip ソフトウェアパッケージを設定する

Red Hat Enterprise Linux システムに Unified Manager を正常にインストールするには、システムで 7-zip ソフトウェア パッケージへのアクセスが設定されている必要があります。ネットワーク アクセスが利用可能で、ファイアウォールによって 7-zip の URL がブロックされていない場合、インストールまたはアップグレード処理中に 7-zip が自動的にシステムにダウンロードされます。NetApp では自動ダウンロード方式を推奨しています。

Unified Managerが7-zipソフトウェアパッケージを自動的にダウンロードできるように、ファイアウォールで以下のURLがブロックされていないことを確認してください： https://7-zip.org/a/7z2301-linux-x64.tar.xz

あるいは、7-zipを事前にインストールすることもできます。

7-zipパッケージを事前にインストールする

7-zipは、手動でダウンロードするか、同梱されているスクリプトを使用することで、事前にインストールできます。以下の2つの方法から1つを選択してください：

同梱のスクリプトを使用してダウンロード

手順

1. Unified Managerのzipファイルに含まれている `install7zip.sh`スクリプトを実行します。

手動でダウンロード

7-zipパッケージは必ず公式サイトからダウンロードしてください。

手順

1. 公式サイトから7-zipパッケージ（バージョン23.01）をダウンロードしてください：

   https://7-zip.org/a/7z2301-linux-x64.tar.xz

2. ファイルをRHEL仮想マシンにコピーします：

   ```
   7z2301-linux-x64.tar.xz
   ```

3. アーカイブを展開する：

   ```
   sudo tar -xf 7z2301-linux-x64.tar.xz
   ```

4. `7zz`ファイルを `/usr/bin/`ディレクトリに移動します：

   ```
   sudo cp 7zz /usr/bin/
   ```

5. 実行権限を設定します：

   ```
   sudo chmod 755 /usr/bin/7zz
   ```

インストールの確認

7-zipパッケージがシステムに正常にインストールされていることを確認してください：

```
7zz -version
```

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。